

社会科

元寇の学習をとおして

今年度の研究推進員

- 宮崎県五ヶ瀬町立上組小学校
大久保 朋広 教諭
- 和歌山県有田川町立石垣中学校
面矢 和弥 教諭
- 和歌山県有田市立保田中学校
高垣 和生 教諭
- 熊本県南小国町立南小国中学校
原島 秀樹 教諭

目標設定 (ゴールイメージ)

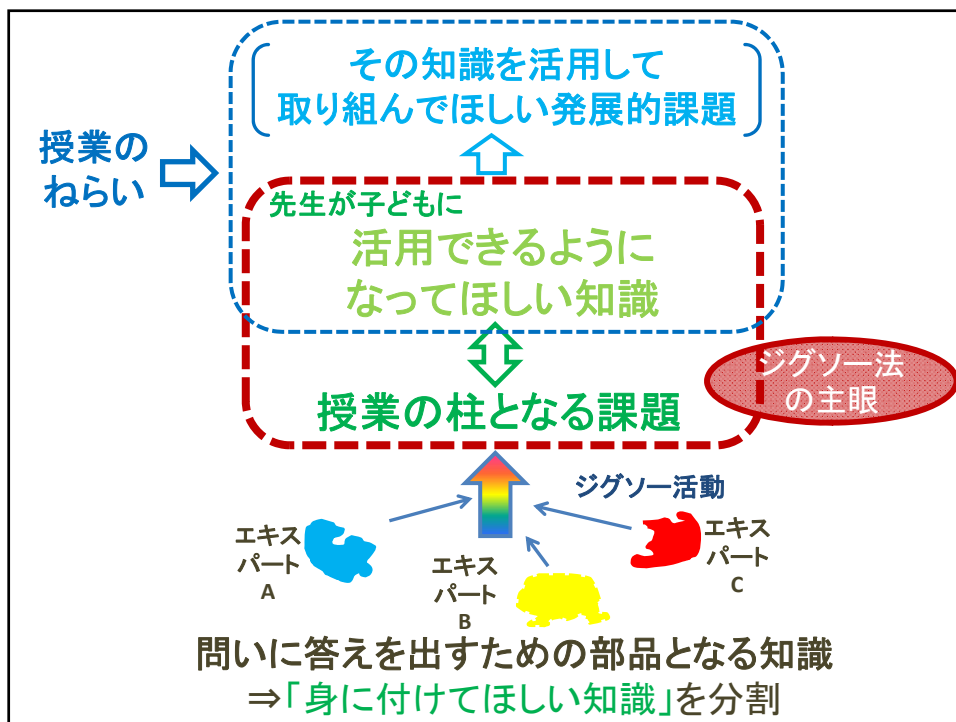
各分野・単元において実践を積み重ね、
共有・修正を行い実践モデルを作成する。

研究内容及び研究方法

- ・CoREFと連携をとりながら1学期中に1回授業実践を行う。
- ・夏休みにエキスパート資料、授業プランを持ちより検討し、2学期以降に授業実践を行う。
- ・2学期に社会科としての参観授業を行い研究を深める。

1年間の取組の経緯

- 6月 CoREFとの研究連携第1回研究推進員研修会(東京大学)
- 7月 授業実践「20年後どんな町にしたいか」和歌山県石垣中学校
(第1学年地理的分野)
- 8月 CoREFとの研究連携第1回各教科研究推進会
- 11月 授業実践「自動車をつくる工業」宮崎県上組小学校、鞍岡小学校
(第5学年社会科)
- 11月 授業実践「元寇から学ぼう!」熊本県南小国中学校
(第1学年歴史的分野)
- 12月 授業実践「なぜ元寇は起こったのか」和歌山県石垣中学校
(第1学年歴史的分野)
- 2月 授業実践「あなたの判決は…」和歌山県保田中学校
(第3学年公民的分野)



元寇から学ぼう

～人とのつながりを考えて～

熊本県 南小国町立南小国中学校第1学年
教諭 原島 秀樹

エキスパート活動の様子

3人班 個人作業



個別指導



ジグソー活動の様子

自分の資料の内容を伝える

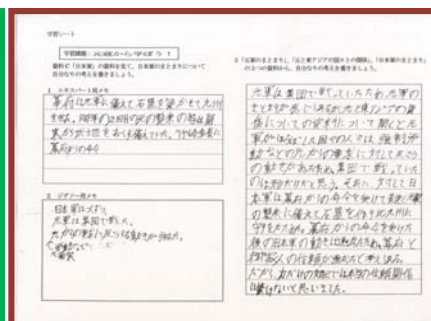
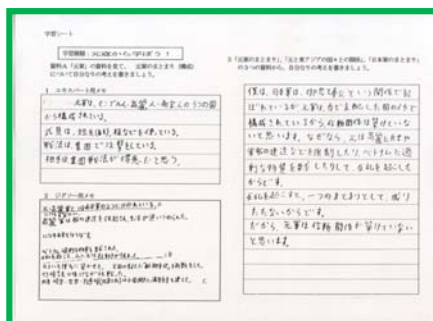
メモをとりながら聞く



学習の記録

ジグソーで再度自分の情報を修正している

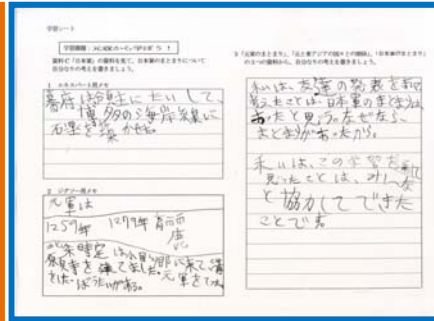
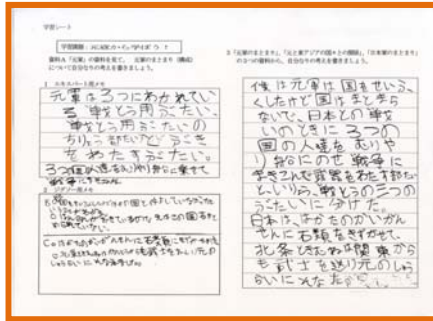
元寇から信頼関係について考えている



学習の記録

ジグソーの記録からコミュニケーションの充実が伺われる

学習に対する自分の思いをがんばって伝えている

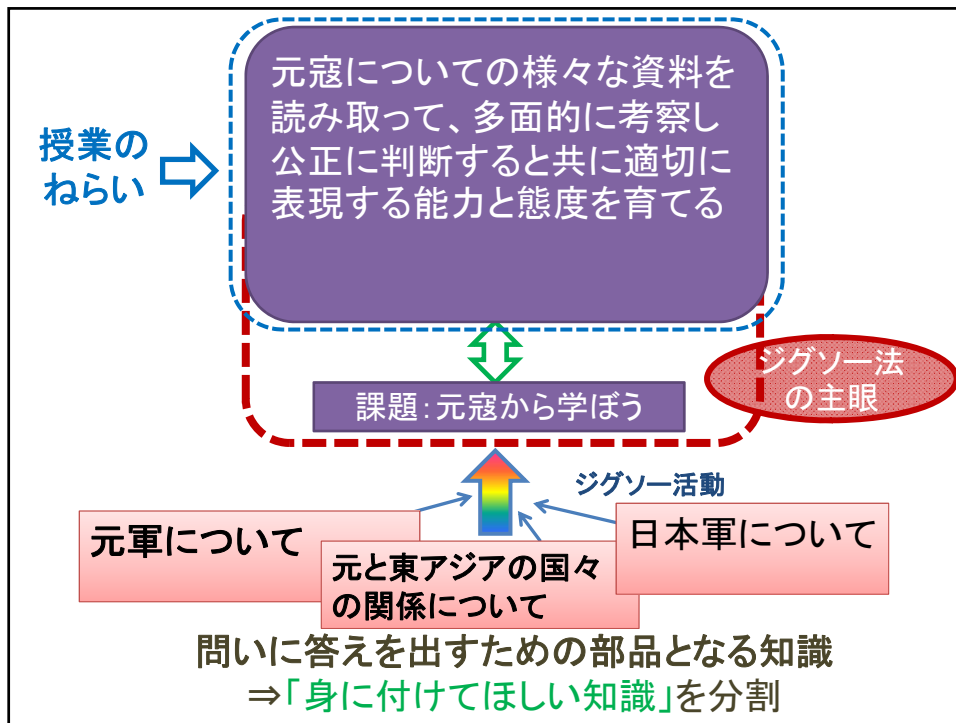


クロストークの様子

全体に自分の考えを伝える
発表者に体を向けて聞く

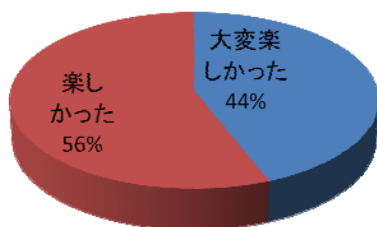
生徒の考えを板書する
生徒の考えの再構築を支援する



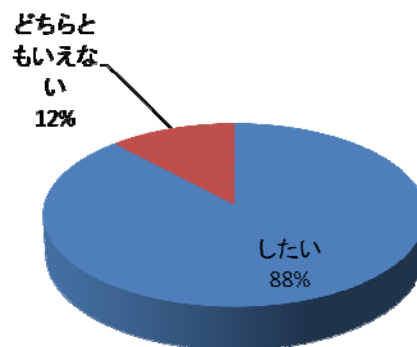


事後アンケート

Q.授業が楽しかった？



Q.協調学習の授業をしたい



生徒の授業の感想

- 私は、元軍は日本軍より人数が多かったからお互いの信頼関係は強かったと思っていたけれど、友達の話や動画を聞くと、元と東アジアの関係が悪いということがわかり、**いろいろな資料を勉強することが大切だ**と思いました。
- 今日の授業で元寇のことでいろいろなことがわかりました。**三つの資料を合わせて考えたら他のことが見えてきたのでとてもおもしろい授業でした。**信頼関係の強さで人数や、新しい戦い方に対応できたので、人間関係は大切だと思いました。
- 私はそれぞれの国にはいろいろな関係があることを知りました。これから、**僕は友達との信頼関係を大切にしていきたい**と思いました。
- 元と東アジアの国の関係や日本軍の対応を詳しく知ることができました。また、自分なりの考えも持つことができました。**自分の考える力を伸ばすために、今回のような学習をしたいです。**
- 今日は**たくさん発表することができたのでよかったです。**そして、自分の考えを時間内にまとめることができたので**うれしかったです。**
- 私は社会はあまり得意ではないけれど、3人で協力して元寇のことを学ぶ事ができてよかったです。**たくさん手も上げることができてうれしかったです。**
- 今日の学習でグループでの話し合いは大事だと思いました。**話し合うことで自分の考えがしっかり持てました。**
- 元寇を通して**今の生活でも大切な**信頼関係や協力することについて考えることができました。

元寇はなぜ起こったのか

～三国の事情から考える～

和歌山県 有田川町立石垣中学校第1学年
教諭 面矢 和弥

導入の様子



エキスパート活動の様子



ジグソー活動の様子



学習の記録

学習シート

学習課題：元寇はなぜ起こったか？

各グループで読んできた元の事情、高麗の事情、鎌倉幕府の事情の資料を合わせて、「元寇はなぜ起こったのか」について自分たちなりの説明を作ってみよう。

<課題1>まず、各資料から「元寇はなぜ起こったのか」を考える上で大事な、役に立ちそうだと思うところを報告しあおう。

元の事情

高麗の事情

鎌倉幕府の事情

全員が報告し合ったら、<課題2>に移って下さい。

学習シート

学習課題：元寇はなぜ起こったか？

各グループで読んできた元の事情、高麗の事情、鎌倉幕府の事情の資料を合わせて、「元寇はなぜ起こったのか」について自分たちなりの説明を作ってみよう。

<課題1>まず、各資料から「元寇はなぜ起こったのか」を考える上で大事な、役に立ちそうだと思うところを報告しあおう。

元の事情

高麗の事情

鎌倉幕府の事情

全員が報告し合ったら、<課題2>に移って下さい。

学習の記録

学習シート

学習課題：元寇はなぜ起こったか？

<課題2>3つの国の事情を精まえて、「元寇はなぜ起こったのか」について自分たちなりの説明を作ってみよう。

<課題3>では、どうすれば三国が納得できる形で、元寇(=元・高麗と日本の戦争)は回避できたでしょうか。あなたたちのグループの考えを書いてみてください。

学習シート

学習課題：元寇はなぜ起こったか？

<課題2>3つの国の事情を精まえて、「元寇はなぜ起こったのか」について自分たちなりの説明を作ってみよう。

<課題3>では、どうすれば三国が納得できる形で、元寇(=元・高麗と日本の戦争)は回避できたでしょうか。あなたたちのグループの考えを書いてみてください。

クロストークの様子

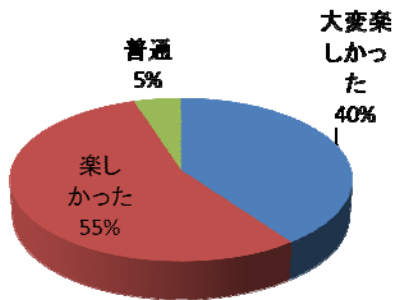


授業の感想

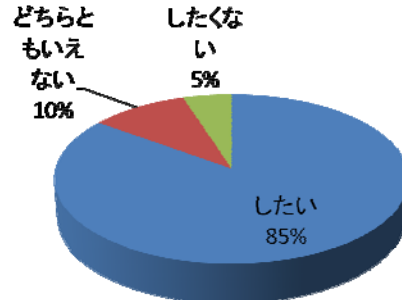
- 元寇とは、日本と元の戦いだと思っていたが、いろんな国が戦いに参加していることがわかった。
- 元、高麗、鎌倉幕府のそれぞれに思わくがあり、それぞれの国の事情がわかって複雑な関係の中で元寇を考えたら面白かった。
- 資料から自分の知らないことがいろいろ学べて楽しかった。
- 今日のようにグループで1つの問題に取り組む授業ではお互いにたくさん意見を発表でき協力して問題を解く楽しさがあるのでまたやってください。
- 資料からいろんなことが学べたし3人協力して話し合っていると、「なぜ元寇が起こったのか」の考えが深まりました。
- 自分が資料の内容を伝えたり、友達から資料の内容を聞いて「なぜ元寇が起こったのか」の話し合いに夢中になりました。
- 歴史上の出来事は単純じゃないことがよくわかりました。またグループや班での取り組みはいろんな意見がでて勉強になりました。

事後アンケート

Q. 授業が楽しかった



Q. 協同学習の授業をしたい



授業のねらい



元・高麗・鎌倉幕府のそれぞれの立場から多面的多角的に考察し公正に判断すると共に適切に表現する能力と態度を育てる



課題: 元寇はなぜ起こったのか

ジグソー法の主眼

ジグソー活動

元の事情

高麗の事情

鎌倉幕府の事情

問いに答えを出すための部品となる知識
⇒「身に付けてほしい知識」を分割

社会科部会のまとめ

【成果】

- ・充実した言語活動により思考力・判断力・表現力の向上
- ・多面的・多角的な思考の深まり
- ・全員参加の授業
- ・協調学習の授業を望む生徒が多い（自己肯定感の向上）
- ・協調学習の実践例を発信

【課題】

- ・課題設定や資料選択のさらなる工夫
- ・協調学習を生かせる単元の精選
- ・グループ活動での生徒への支援
- ・エキスパート活動やジグソー活動の時間配分